

## 令和5年度 第2回台東区高齢者保健福祉推進協議会議事概要

日 時	令和5年8月22日（火）19:00～19:30
場 所	台東区役所 10階 1001会議室
出席委員	新田会長、田村委員、堀委員、山口委員、鬼久保委員、野田委員、高橋委員、渡邊委員、里委員、河井委員、政木委員、鈴木委員、田中委員、長谷川委員、佐々木委員、高木委員
議題	第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の基本的な考え方について
会議資料	資料1 第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の基本的な考え方について 別紙1-1 これまでの基本理念と基本目標について 別紙1-2 第8期計画および第9期計画（案）の施策体系比較表 別紙1-3 台東区における地域包括ケアシステムのイメージ（案） 別紙1-4 第9期計画（案）の全体像について 資料2 第9期台東区高齢者保健福祉計画及び台東区介護保険事業計画策定スケジュール

## ■ 会議次第

### 1. 開会

事務局より開会が宣言され、会長より挨拶があった。

(会長)

今日は第2回目の高齢者保健福祉協議会で、第9期の新しい介護保険事業計画の基本的な考え方や、体系を中心に議論することになる。来年からの第9期計画は、間の2025年に、ちょうど団塊世代の皆様が後期高齢者になる時期の計画になるので、これまで以上に、後期高齢者の方々への支援や、認知症高齢者の方への支援といったものが、一段と重要になる計画になるのではないかと考えている。

皆様方から忌憚のないご意見を頂戴し、より良い計画を作れば、と考えている。

### 2. 委員紹介

事務局から紹介があった。

### 3. 議題

第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の基本的な考え方について

事務局より資料1に基づいて説明があった。

(委員)

今後、台東区の高齢福祉は、健康寿命の延伸を大きくやっつけていかないといけないという視点に立ち、軸足をずらすとなるとそれが見えづらい。9期計画(案)施策の方向性3「健康づくりと介護予防」と書いてあるが、「健康づくり」と「介護予防」というのは、少し意味合いが違う。健康づくりはむしろ、「2. 生きがいくりの推進」に近い。「健康づくり」と「介護予防・フレイル」は、大きい枠に括って、方向性6と7にある、「介護サービスの充実」と、「在宅療養の推進」の方は、一緒でも良いと思う。

近年、在宅療養は非常に進歩しているので、高齢福祉で大きく取り上げるというよりは、方向性1、2、3、4をもう少し広げて、しっかりやっていく、という姿勢を出してもいいのかな、健康を大事にしているということも、もうちょっと強く出してもいいのかなと思う。

(事務局)

施策や事業出しのところで目立つ出し方をするなど、検討したい。

(委員)

「認知症施策の推進」が方向性に入ったということだが、この認知症の予防、早期発見について、何か具体的な事業や方向性があれば教えて欲しい。

早期発見は、独居の方はなかなか分からないことも多いので、検診に含めていくとか、問診票みたいなものなど、具体的な案はないだろうか。

(事務局)

介護予防の中に認知症予防も含めた対策を今後検討していきたい。

現在検診の方には、認知症の項目で物忘れなどについての質問項目が入っている。認知症の気付きチェックリストという自分でできるものがあるので、様々な機会でもっと活用していくようにしたい。今後、認知症検診についてもご相談していきたいと考えている。

(委員)

認知症の早期発見は難しいと考えていたのですが、アルツハイマーに効く良い薬が出てきて、これは早期じゃないと効かないので、今まで以上に早期発見が重要である。積極的に取り組んで欲しい。

#### 4. その他

今後のスケジュールについて

事務局より今後のスケジュールについて説明があった。

#### 5. 閉会

会長より閉会が宣言された。

(以上)